

注 意 事 項

1. 本大会は、**2017**年（公財）日本陸上競技連盟規則及び本大会申し合わせ事項による。
2. 招集について
 招集所は、本競技場の第**1**ゲート（**100m スタート後方**）付近に設ける。なお、出場競技者以外の者の招集所内立ち入りを禁止する。
 - (1) 招集時刻は、競技日程記載どおりとする。
 - (2) 招集では、競技者は招集までに招集所に集合し掲示されたエリアで待ち、競技者係より胸背部のナンバーカードと腰ナンバーカード、スパイクの確認を受けた後、競技者係の誘導に従って競技場内に入場する。
 - (3) 長距離競走出場の競技者は、招集所に特別ナンバーカード（胸）・腰ナンバーカードを招集所競技者係より受け取ること。ただし、腰ナンバーカード1～9は各校で準備。（ゴール後に回収する）
 - (4) 招集は、代理人は認めない。
 - (5) 競技を棄権する場合には、「棄権届」を招集所競技者係に提出する。また、招集完了時刻に遅れた競技者は棄権とみなす。
3. 競技者の変更は認めない。
4. ナンバーカードは各校で準備し、必ず胸背部と腰部（右腰後方）につける。跳躍競技は胸部・背部のみでもよい。
5. 練習のための投てき用具の貸し出しはしない。
6. 棒高跳用ポール以外は、競技場備え付けの用具を使用する。
7. 100m・200m・100mYH・100mH・110mJH・110mH 種目は、タイムレースにより8名を選び決勝を行う。それ以上の距離のトラック競技は、すべてタイムレース決勝で行う。予選において、同タイムの場合は1/1000秒単位をもって判断する。
8. 競歩競技においては、35分以内で最終周に入れなかった場合は、レースを中止させる。
 〈途中棄権扱いとする〉
9. 表彰式は、3位まで行う。
10. 跳躍競技の男子1年走幅跳と男子共通走幅跳と**女子1年走幅跳**は2ピットで行う。
11. 跳躍競技・投てき競技計測ライン
 計測ラインは下記のように実施するが、天候等の状況により変更することがある。

計測ライン（1）

		走幅跳	三段跳	砲丸投	円盤投	ハンマー投げ	槍投
男子	1年	5m10	/	なし	/	/	/
	共通	5m70	11m00	なし	23m00	なし	35m00
女子	1年	4m00	/	なし	/	/	/
	共通	4m20	なし	なし	なし	なし	25m00

計測ライン（2）

			練習	1	2	3	4	5	6	7
男 子	共通	走高跳	1m60	1m65	1m70	1m75	1m80	1m85	1m88	1m91
	共通	棒高跳	2m70	2m80	3m00	3m20	3m40	3m60	3m80	3m90
女 子	共通	走高跳	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	1m53	1m56	1m59
	共通	棒高跳	1m70	1m80	2m00	2m20	2m40	2m50	2m60	2m70

12. ハードルの出し入れについて（下記校が当番にあたる）

第1ハードル	日立北	第6ハードル	東洋大牛久
第2ハードル	取手松陽	第7ハードル	並木中等
第3ハードル	牛久栄進	第8ハードル	下館一
第4ハードル	常総学院	第9ハードル	境
第5ハードル	竜ヶ崎一	第10ハードル	つくば秀英

13. 競技者・補助員以外の競技場内の立ち入りを禁止する。

14. スタンドでは着席して観戦すること。また、メインスタンドでの集団応援は禁止する。

15. ゴミ処理及び清掃分担について

ゴミは、各自で必ず持ち帰ること。なお、競技終了後各地区の学校は指定された区間の清掃を行う。

○メインスタンド・・・県西地区

○バックスタンド・・・県東地区

○競技場周辺・・・県南地区

練習会場での注意事項

1. 練習は各校監督のもと、事故防止に十分配慮すること。

2. **メインでの練習及びウォーミングアップは、立ち入り禁止区域以外で本部の指示に従い競技に支障がない範囲で行う。**

3. 補助競技場の使用は、最終競技開始時間をもって終了する。

4. 投てき種目の練習については、**公式練習のみとする。**